

自己改革の取り組み

JAグループ北海道は、グループの意志を結集し、組織・事業機能の強化を図るべく、3カ年ごとにJA北海道大会を開催しています。

農業を取り巻く環境が厳しさを増すなか、農協法改正など政府による農協改革の動向も踏まえ、平成27年の第28回JA北海道大会において“北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」”の実現に向けて、グループ間で連携し、様々な自己改革の取り組みを進めていくことを決議しました。

平成30年の第29回JA北海道大会では、一連の農協改革の動きが継続中であることを踏まえて前回大会

JA北海道大会

将来ビジョン

北海道550万人と共に創る
「力強い農業」と
「豊かな魅力ある農村」の実現

協同の力で「農業所得の増大」と「多様な担い手の確保・育成」を実現

基本目標1
農業所得の増大に向けた取り組みの加速

基本目標2
担い手を育み支える地域活動の実践

基本目標

次代につながる協同組合の価値と実践

基本目標1
時代に即した協同組合の価値創造

基本目標2
食と農でつながるサポーター550万人づくりの拡充

第13次中期経営計画

基本戦略

北海道農業の成長を支える総合的金融サービスの提供支援

1 農業資金の貸出対応力の強化

- 貸出強化プランの実践支援
- ニーズを踏まえた的確な資金対応と農業融資シェアの確保
- 大規模投資案件等へのJA・信連による一体推進の強化

2 農業者ニーズに立脚した解決策(ソリューション)の提供

- 個別経営課題・ニーズに立脚した相談・コンサル機能の強化～事業承継、法人化等
- 次世代を担う多様な担い手農業者への対応力の強化～新規就農者、後継者支援
- 多様な農業形態への資金対応を通じた労働力確保～TMRセンター、コントラ、JA出資型法人等
- 販路拡大機会の提供等による付加価値向上支援～商談会、ビジネスマッチング、6次産業化等

利用者基盤の堅持・拡充に向けた金融サービスの提供支援

1 生活資金の貸出対応力の強化

- 貸出強化プランの実践支援
- JAバンクローン推進体制の強化
- 利用者ニーズに対応した商品性の改善

2 利用者本位・地域活性化に資する多様なサービスの提供

- 生涯設計サポートを通じた利用者本位のサービス提供～「集まる貯金」への転換・総合取引拡充・新規利用者獲得
- 相続等相談機能の拡充等による利用者との関係深化
- 地域活性化への貢献とJA(バンク)サポーターの拡大
- 新たなサービス提供による利便性・満足度向上～非対面チャネルの機能拡充と利用促進

で決議した将来ビジョンや基本目標は継承しつつ、重要性を増す「協同組合の価値と実践」を新たな決議事項に加えました。

当会におきましても、第13次中期経営計画「新時代“Do”プラン～食と農、地域の未来を切り拓く～」における取組事項の着実な実践を通じて、JA北海道大会の決議事項の実現、そして農業者と地域住民から信頼され選ばれ続けるJAバンク北海道の確立に向けて、全役職員が一丸となって取り組んでまいります。

J A 北 海 道 信 連

「新時代“Do”プラン～食と農、地域の未来を切り拓く～」

具 体 的 取 組 事 項

農業者ニーズに適応した資金対応

- 道内JA統一資金、北海道信連独自資金により、所得増大やコスト低減に繋がる投資等に資金対応

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた農業者に対する資金繰り支援

- 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた農業者に対する万全な資金繰り支援の継続

JAバンク北海道サポート事業の展開を始めとした担い手支援

- 利子助成による農業者・組合員の借入負担の軽減
- 担い手のニーズ調査・研究、及び地域貢献活動の実施
- 担い手金融リーダーを中心とした地区の実情を踏まえた実践事項等の協議

北農5連JA営農サポート事業の展開

- 農業人材の確保・定着に向けた取り組みに対する支援
- 専門コンサルタントによる相談機能の提供

商談会への参加

- JAの農産物や加工品を紹介する展示コーナーを出展

農業者向けフォーラムの開催

- フォーラム開催を通じた、農業経営者とJAグループとのより一層の関係強化
- * 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、令和2年開催延期。次年度の開催を検討。

住宅ローン利子助成の実施

- 環境に配慮した住宅取得等にかかる借入負担の軽減

新型コロナウイルス感染症の影響を受けたローン借入者の返済猶予等の対応

- 新型コロナウイルス感染症の影響を受けたマイカーローン等生活資金の借入者を対象に、ローンの元金返済猶予など条件変更の対応を実施

総合取引の拡充

- JAバンク利用者に対する、道内農畜産物等の提供
- 北海道日本ハムファイターズと連携した年金受取口座指定替え推進キャンペーンの実施

相談等相談機能の拡充

- 成年後見支援貯金の取り扱い開始

JA（バンク）サポーターの拡大

- 新型コロナウイルス感染拡大防止下における食農教育活動の実施
- 北海道コンサドーレ札幌のホームゲームに協賛し、「JAグループ北海道AGRIACTIONマッチ」を開催

北海道農業の成長を支える総合的金融サービスの提供

JAバンク北海道は、農業者に対する的確な資金供給を通じ、地域における資金循環の活性化への取り組みと、多様化・高度化する農業者ニーズの発掘と課題に適應する総合的な金融サポート機能を提供し、金融仲介機能の發揮に向けて取り組んでいます。

農業資金の貸出対応力の強化の取り組み

所得増大やコスト低減に繋がる投資等への十全な資金対応を実現するため、多様な農業資金を用意し、農業者ニーズに適應した資金提案を実施しているほか、利子補給事業による借入負担軽減や農業融資に強い人材育成強化にも取り組んでいます。

JAバンク北海道の多様な農業資金

対象者や資金用途に応じ、さまざまな資金を設けています。道内JA統一資金のほか、北海道信連独自資金も設けており、JAバンク北海道が一体となって担い手等への金融対策強化に取り組んでいます。

【道内JA統一資金】

(単位：百万円)

資金名	資金の使いみちなど	残高
JAフルスペックローン	農機具や格納庫など、比較的小口の設備資金	74,623
JA農業経営緊急支援資金	飼料費などの生産資材の高騰あるいは災害などにより緊急に必要となる中・長期運転資金	6,476
JAエクステンジローン	他の金融機関から借入している農業経営に係る事業資金の借換に必要な資金	4,721
JA農業経営サポートローン	経営所得安定対策に係る交付金等入金までの間に必要となる運転資金	181
JA農業経営ステップアップローン	農業経営に必要な設備資金や中・長期運転資金	32,650
JA営農応援ローン	農業経営に必要な短期運転資金	2,099
JA新規就農応援資金	新規就農者の農業経営にかかる設備・運転資金	177
JA再生可能エネルギー施設等資金	再生可能エネルギー利用の取り組みを支援するための発電・蓄電設備取得資金	260
JA農業後継者応援資金	既往農業負債の借換並びに借換に必要な費用	2,115
JA中核農業者応援資金		
JA担い手経営対策資金	既往農業負債の借換並びに借換に必要な費用	245
JA畜産等経営資金	繁殖牛導入等に必要な長期運転資金 初生牛（素牛）の育成・肥育に必要な運転資金等	320
JA農業経営維持継続資金	大規模災害下における営農の維持継続に必要な既往債務の借換並びに農業経営改善に必要な資金	12

【北海道信連独自資金（農家組合員向け）】

(単位：百万円)

資金名	資金の使いみちなど	残高
農業経営ステップアップ資金	農地・施設・機械の取得等、農業経営改善に要する資金	5,792
信連 新規就農者資金	新規就農者が、農業経営を行っていく際に必要となる資金（営農資金・住宅資金）	309
信連 農業後継者応援資金 信連 中核農業者応援資金	農業経営の安定化・高度化に資するための既往農業負債の借換並びに借換に必要な費用	1,335
信連 農業法人経営応援資金	農業法人が、農業経営を行っていく際に必要となる資金（運転資金・機械・設備資金）	2,530
信連 担い手経営対策資金	返済負担軽減のための既往負債の借換並びに経営改善に必要な設備更新等の新規投資	107
信連 畜産等経営資金	繁殖牛導入等に必要となる長期運転資金 初生牛（素牛）の育成・肥育に必要な運転資金等	805

【北海道信連独自資金（総合JA向け）】

(単位：百万円)

資金名	資金の使いみちなど	残高
農業経営緊急支援資金	生産資材の高騰あるいは災害などにより、緊急に必要となる運転資金をJAが農業者に融資する際の原資をJAに融通する資金	4,000
共同利用施設等設備資金	組合員が利用する共同利用施設等をJAが建設するための設備資金	28,772

当会では独自資金のほかに、制度資金や受託資金も取り扱っております。

【制度資金取り扱い状況】

(単位：百万円)

資金名	残高
農業近代化資金	127

【受託資金取り扱い状況】

(単位：百万円)

資金名	資金の使いみちなど	残高
日本政策金融公庫 (農林水産事業)	生産力の維持増進・食料の安定供給の確保に必要な資金	261,700
日本政策金融公庫 (国民生活事業)	教育を受けるために必要な資金	394
住宅金融支援機構	災害関連融資等政策的に重要なものを除き、原則として新規のお取り扱いはしていません。	8,739

北海道農業の成長を支える総合的金融サービスの提供

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた農業者に対する資金繰り支援

JAバンク北海道では、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた農業者に対する資金繰り支援として、国の経済対策を最大限活用すべく、低利な制度資金（農林漁業セーフティネット資金）の円滑な取扱いに取り組んでいます。

また、制度資金のみでは充足し切れない部分についても、組合員・農業者が安心して営農継続出来る様、経営安定に必要な運転資金に加え、既往債務の弁済に必要な借換資金を準備し万全の資金繰り支援を継続しています。

更なる感染の拡大、影響の長期化も懸念される中、農業者の資金繰り及び次年度の作付け等に支障が出ない様、引き続き金融支援に取り組んでいきます。

なお、農林漁業セーフティネット資金の取扱いについては、令和3年3月末時点で1,435件、10,544百万円となりました。

JAバンク北海道サポート事業の実施について

当会は、北海道農業や担い手を支援するため、平成26年度より「一般社団法人JAバンク北海道サポート基金」を設立し、新たに『JAバンク北海道サポート事業』を展開しています。

この事業は、道内のJAバンクから農業資金および住宅ローンの融資を受ける農業者・組合員に対し、利子助成を行うことにより借入負担の軽減を図るものです。

さらに、担い手のニーズ調査・研究や環境に配慮した地域社会の実現に繋がる事業・地域貢献活動等、幅広く北海道農業をサポートする事業に取り組んでおります。

令和2年度の農業資金に対する利子助成については、助成対象資金の新規貸付実行額が80億円、助成額は241百万円となりました。

担い手の期待に応える施策展開への取り組み

JAバンク北海道では、全道各地区に設置された戦略会議において、JAバンク担い手金融リーダー（235名）を中心に、担い手の期待に応える施策展開に向けて地区の実情を踏まえた実践事項等について協議を行っています。

【JAバンク担い手金融リーダー】

農業金融実務の専門家として各JAおよび当会に設置を進めてきたものです。

人材育成の取り組み

JAバンク北海道では職員の実務処理能力・融資渉外能力の向上および農業融資に関する知識の習得を図るため、「JAバンク農業金融プランナー」資格制度の取得に取り組んでおり、現在、806名が資格を取得しています。

農業者ニーズに立脚した ソリューション提供の取り組み

農業者の経営課題やニーズに寄り添い、最適な課題解決策を提供するべく、北農5連と連携した営農サポート事業を展開しています。また、農業者向けフォーラム等の開催を通じて、農業法人・農業者との関係強化を図っています。

北農5連JA営農サポート事業

JAグループ北海道で構成する「北農5連JA営農サポート協議会」において、喫緊の課題である労働力確保に向けた事業や多様化・高度化する農業者の経営課題やニーズに対するコンサル機能の一層の充実に取り組んでおります。

① 農業人材育成確保支援事業

JAによる人材の確保・定着の取り組みを後押しするため、地域における新たな手法による人材募集の取り組みに対して支援するほか、JAと市町村等が一体となってより定着しやすい環境を整えるための特色ある環境整備や機能向上を含めた環境整備の取り組みに対する支援事業。(3カ年予算額 2億2百万円)

② 農業経営コンサルタント事業

JA相談機能の一層の充実を図り、農業者の経営課題の解決を支援することを目的に、農業者やJAが費用を負担せずに専門コンサルタントによる相談機能を提供する事業。(3カ年予算額 9百万円)

商談会への参加について

販路拡大機会の提供を通じて道内農畜産物の付加価値向上を後押しするため、平成30年度より、北洋銀行と帯広信用金庫が主催する「インフォメーションバザールin Tokyo」に、特別協力として参加しております。

農業者向けフォーラムの開催

フォーラムは、農業経営支援の一環として、平成23年度よりJAバンク北海道が主催し、JAグループ北海道が一体となって開催しているものです。

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け開催延期となりましたが、農業経営者（個人・法人経営者）を対象に、今後の農業経営を考える上で一助となるような情報提供を目的として、次年度の開催を検討しております。

今後もフォーラムの開催を通じ、農業経営者の方々とJAグループとの、より一層の関係強化を目指してまいります。

利用者基盤の堅持・拡充に向けた 金融サービスの提供・支援

利用者に対する生活資金の供給（貸出）を通じ、地域における資金循環の活性化と、利用者ニーズに適応した提案や、利用者の生涯設計に資する最適な金融サービスの提供により、利用者基盤の堅持・拡充に取り組んでいます。

生活資金の貸出対応力の強化

JAバンク北海道は、生活資金の貸出を通じた地域における資金循環と地域活性化への貢献を目指し、生活資金の貸出強化に取り組んでいます。

住宅ローン利子助成の実施

JAバンク北海道では、環境に配慮した住宅取得等でJAの住宅ローンをご利用される組合員を対象に、利子助成による借入負担の軽減を行い、組合員の生活の向上や環境に配慮した地域社会の実現に取り組んでいます。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けたローン借入者の返済猶予等の対応

JAバンク北海道では、JAの住宅ローンやマイカーローン、教育ローンなどの生活資金をご利用中のお客様につきまして、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている方を対象に、ローンの元金返済猶予など条件変更の対応を行っています。（令和3年3月末時点 49件対応しました）。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、広範におよぶことで、より幅広い借入相談等がなされている状況にありますので、引き続き、お客様からのご相談に丁寧かつ親身に対応してまいります。

利用者本位・地域活性化に資する 多様なサービスの提供

組合員・地域の皆さまとの総合取引拡充に向けた取り組み

JAバンク北海道では、道産農畜産物を活用したJAならではのサービスを展開し、組合員・地域の皆さまとの総合取引の拡充に取り組んでいます。

令和2年度は、JAバンク北海道で給与、年金のお受け取りや、JAネットバンク、JAバンクローンなどをご利用いただいた方を対象に、道内JAの特産品などが当たる企画を実施しました。

また、JAバンク北海道で年金のお受取り予約をされた方などを対象に、「年金お受取・ご紹介キャンペーン」として、オーラルケアセットをプレゼントしました。

JAバンク北海道は、「北海道日本ハムファイターズ」とスポンサー契約を締結しており、北海道日本ハムファイターズと連携した『がんばれ！ファイターズ おうちで応援キャンペーン』を令和2年度に実施し、年金お受取り口座を他行からJAバンクへ指定替えしていただいたお客様を対象に、北海道日本ハムファイターズの限定ユニフォームを進呈しました。

【JA特産品プレゼント企画】

JAバンク北海道 さしあげ 2020 マスマス

JAバンク北海道で新たなお取引をすると抽選でさしあげマス!

全道JAの特産品が当たる! JA BANK HOKKAIDO

2020.4.1 ~ 12.30

JAバンク北海道 <http://www.jabank-hokkaido.or.jp>

JAバンク北海道で新たにお取引すると、抽選でさしあげマスぞう!

給与受取で! 給与振込口座のご指定

年金受取で! 年金振込口座のご指定

JAカード入会で! JAカードのご入会

JAネットバンクで! JAネットバンクのご利用開始

JAバンクローンで! JAバンクローンのお借入

受付期間中に、上記のいずれか1つでも新規取引された方に **JA特産品を1品** 抽選で最大 **全道4,500名様にプレゼント!**

応募受付期間	第1期	第2期	第3期
実行期間	4/1①~6/30②	7/1③~9/30④	10/1⑤~12/30⑥
当選者	1,500名	1,500名	1,500名
当選発表	2020年9月頃予定	2020年12月頃予定	2021年3月頃予定

JAバンクアプリ スマホアプリから、口座残高がすぐ確認できる。

JAバンク北海道 <http://www.jabank-hokkaido.or.jp>

【年金お受取・ご紹介キャンペーン】

年金のお受取りは JAバンクが便利で安心!

JAバンクの年金受取りサービス

ATM手数料 **0円!**

ラクらく口座管理 JAバンクアプリ! スマホでもいつでも簡単に口座残高をチェックできます。

身近で安心 なんでも相談! 例え「もらい忘れ年金」相談など、年金に関するご質問や相談を承っております。

JAなら 手続きかんたん! 年金証書、貯金通帳、印鑑をご準備のうえ、お近くのJA窓口までご相談ください。

年金の新規お受取り、ご予約、ご紹介で **オーラルケアセットなどをプレゼント!**

JAに変更しませんか?

年金受取りサービスに関するお問い合わせは、お近くのJA窓口まで。

JAバンク北海道 <http://www.jabank-hokkaido.or.jp>

【がんばれ! ファイターズ おうちで応援キャンペーン】

JAバンクにかえてみませんか?

がんばれ! ファイターズ おうちで応援キャンペーン

キャンペーン期間 **2020年11月30日(月)まで**

期間中、すでにお受取りの年金をJAバンクの口座にご変更いただいた方の中から **先着で250組500名様に、下記の賞品をプレゼントいたします!**

ペア限定 ユニフォーム 250組500名 (2枚1組)

JAバンク北海道 <http://www.jabank-hokkaido.or.jp>

JAバンク北海道 自己改革の取り組み

利用者基盤の堅持・拡充に向けた 金融サービスの提供・支援

相続等相談機能の拡充に向けた新たなサービス提供

JAバンク北海道では、道内金融機関で初めて、平成31年4月より成年後見制度を利用される方を対象とした「成年後見支援貯金」の取り扱いを開始し、現在、道内89JAで取り扱い中です。

成年後見支援貯金は、成年後見制度を利用する成年被後見人さまの貯金のうち、日常的な支払いに使用しない金銭について別管理するための貯金で、その口座開設ならびにお支払いやご解約などに家庭裁判所の発行する「指示書」を必要とします。そのため、成年被後見人さまの財産について透明性の高い適切な管理を行うことができ、財産管理にかかるトラブルの防止が期待できます。

JAバンク北海道では、本貯金の取り扱いにより、社会的要請が高まっている成年後見制度の普及に貢献するとともに、組合員・地域の皆さまの相談ニーズにお応えできるよう取り組んでまいります。

JA（バンク）サポーターの拡大に向けた取り組み

●北海道農業応援 「記録に残したい」こどもフォトギャラリーの実施

JAバンク北海道では、新型コロナウイルスの影響で外出の機会が減り、家族での時間が長くなっていることから、お子様を中心とした家族の笑顔が増えるよう、お子様がご飯を食べた時の「美味しい笑顔の写真」や一緒に調理している時の「楽しい笑顔の写真」を募集しました。

北海道内のたくさんの皆様にご応募いただき、令和2年7月から8月末までの2か月間で応募総数は2,000件を超え、お子様の写真とあわせて沢山の応援メッセージをいただきました。

「北海道は野菜もお米も肉もすべてが美味しく、安心して食べられるので、特に子供たちの成長は生産者さんのおかげだと思っています。自然災害など大変な時もあるかと思いますが、たくさん食べて応援します！」といった、道内農畜産物への高い評価と生産者への心のこもったメッセージを頂戴しました。

【「記録に残したい」こどもフォトギャラリー】

JAバンク北海道



北海道農業応援!

「記録に残したい」 こどもフォトギャラリー

期間/2020年7月1日(日)～2020年8月31日(日)

お子様の美味しくご飯を食べている写真や、一緒に楽しく調理している写真を応募のうえ、クイズに答えると抽選で北海道産牛肉または北海道産乳製品をプレゼントいたします。

抽選でもらえる、ステキなプレゼント!

●北海道産牛肉



100
名様

●北海道産乳製品



1400
名様

募集対象

北海道にお住まいの12歳(小学生)以下のお子様
※北海道外にお住まいの方、募集対象外です。

応募締切

2020年8月31日(月) 23時59分

応募までの流れ

1. お子様のかわいい「美味しくご飯を食べている写真」や「一緒に楽しく調理している写真」を投稿!
2. お写真のアップ!
3. クイズに回答!

応募サイトへのアクセス

JAバンク北海道のホームページからバナーをクリック!

応募するまでの注意事項

- 写真は投稿後ご自身や家族が撮影したものを送ってください。
- その他注意事項は、応募フォームをご覧ください。

賞品の当選について

- 賞品に関しては抽選による抽選となります。
- 当選発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。
※抽選・贈付する時期・内容はあらかじめJAバンク北海道のホームページをご覧ください。

個人情報取り扱いについて

- ご提供いただく個人情報、商品の発送のみに使用し、本フォトギャラリー一貫、速やかに削除いたします。
- ご応募いただいた写真は、JAバンク北海道ホームページに掲載し、掲載期間終了後、削除させていただきます。
- 一部の写真については、JAバンク北海道の広告(新聞、テレビ、HP等)で使用する場合があります。

JAバンク北海道 <http://www.jabank-hokkaido.or.jp> JAバンク北海道



● 「JAグループ北海道 AGRIACTIONマッチ」の開催

JAグループ北海道では、令和2年8月に札幌ドームにおいて、オフィシャルパートナーとなっている北海道コンサドーレ札幌のホームゲーム（対ヴィッセル神戸）に協賛し、「JAグループ北海道 AGRIACTIONマッチ」を開催しました。

開催当日、当会を始めホクレンなど各連合会がブースを出展し、JAグループ北海道の農畜産物や加工品、グッズなどのプレゼント抽選を行いました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ブース内でテレビCMの放送やポスターによるPRを行い、観戦のため来場された方にJAバンクのマスコットキャラクター「よりぞう」を紹介しました。

【よりぞう ～ゆるキャラグランプリ2020】

あなたに、よりぞう。

ゆるキャラグランプリ2020 THE FINAL

あなたの清き一票を。

投票期間 7月1日(水)～9月25日(金)

投票はこちらから

1日1回投票できます。
投票方法は簡単4ステップ

※ゆるキャラグランプリ投票には毎年登録のみID登録が必要で、1人1つのIDを
取得できます。※登録したIDをメールアドレスやFacebookアカウントやLINEアカウント
リムーブの場合、受け付けられない可能性があります。※2019年は既に登録
されたIDは使用できませんので、新たにID登録をお願いします。

STEP 1 当会サイトにアクセス

STEP 2 ID登録(検索)

STEP 3 発行されたIDでログイン

STEP 4 本サイトに投票1

利用者基盤の堅持・拡充に向けた 金融サービスの提供・支援

●食農教育企画「おうちで野菜栽培チャレンジ！」を実施

JAバンク北海道では、食農教育活動の一環として、令和2年11月から令和3年3月までの期間、コロナ禍でもできる『おうちで野菜栽培チャレンジ!』を実施しました。

この企画は、HBCラジオとタイアップし、ラジオ番組の中でお子さまのいるご家庭100名様を募集し、ラディッシュやガーデンレタスといった、家の中でも育てやすい作物の体験キットを提供して、ご自宅で栽培していただきました。

栽培期間中、HBCラジオの番組内にオリジナルコーナーを設け、参加者の栽培状況を月2回紹介したり、番組公式SNSで栽培中の写真等を随時公開しました。

また、参加者から寄せられた生育に関する質問には、専門家であるJA青年部の協力を得て、ラジオ番組やSNSを通じて随時回答し、YouTube動画を使ったアドバイスなども行いました。

栽培後、「親子・家族で栽培管理を行い、収穫した野菜を調理できたことが良かった」、「野菜嫌いのお子さんも食べられるようになった」といったメッセージを頂戴し、食への理解を深めていただくことができました。

【おうちで野菜栽培チャレンジ!】

